

第 20 回安全協力会を開催

2025 年 6 月 26 日、第 20 回安全協力会を虎ノ門ヒルズステーションタワー35 階「SANGO」※にて開催し、船主・船舶管理会社・配乗管理会社等関係者を含め 70 名以上の皆様にご参加いただきました。

今回の協力会では、日頃の安全運航への取り組みや、今後の船員育成に関する新たな気づきを得ることを目的としたテーマを中心に議論が行われました。

商船三井内航代表取締役 蓮実学 は、「本年 4 月に社長交代がありましたが、さらなる安全を目指す所に変更は御座いません。今回の協力会では、DX とハラスメントをテーマに 2 社の講師をお迎えし、船上での新たな取り組みの重要性を共有しました。特に DX は、船員の負担軽減や孤立防止等あらゆる面で有効であると考え、今年から「DX 特別賞」を新設し、積極的な支援を行ってまいります。今後も安全運航の実現に向け、皆様のご協力をお願い申し上げます。」と述べ、閉会となりました。

商船三井内航は、これからも「安全運航のさらなる実現」を最優先課題として取り組んでまいります。今後も、関係者の皆様と協力しながら、陸と海の垣根を越えた安全文化の醸成に努めてまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



安全協力会の様子



優秀船表彰

本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井内航 環境安全管理部

E-mail : molcs-kankyo@molgroup.com

※「SANGO」は株式会社商船三井が有していた研修施設および BCP（災害時等のバックアップ）オフィスの代替に加えて、商船三井グループ社員がいつでも立ち寄れ、つながり、新たな価値創造や社員の飛躍の起点となることを願って 2024 年 7 月虎ノ門ヒルズステーションタワー 35F 新設された施設です。

[\(新多目的施設「虎ノ門エンパワーメントセンター『SANGO』」を開所 ～新たなコミュニケーション・イノベーション創出の場を提供～ | 商船三井 HP より\)](#)

